

# 企業による森林づくり活動による地域の活性化

## はじめに

今月号では、令和7年11月号に引き続き、森業の具体的な取組として、企業による森林づくり活動を取り上げます。

近年、企業等において、SDGsや2050年ネット・ゼロ、生物多様性保全、社員のWell-being等への対応として

森林への関心が高まり、森林づくりに関わるようにする企業が増加しています。

また、企業において、気候変動に加え生物多様性の損失、自然資本の劣化が事業の継続性を損なうリスクとして認識されつつあり、生物多様性保全を含む森林の有する多面的機能の発揮に向けた取組が拡大しています。企業による森林づくり活動の実施箇所数は、令和6年度には全国で2,000か所超に拡大しています。

こうした背景を踏まえて、林野庁では、企業が、顧客や地域住民、NPO等との協働や、募金等による支援、自社有林の活用等を通じて、植樹や間伐等の森林づくりに関わる活動を「企業による森林づくり」として推進しています。

## 企業による森林づくり活動

広島県東広島市では、森林のもつ公益的機能の向上や森林の新たな価値の創出を目的として、企業と連携した森林づくり（企業の森）を推進しています。東広島市を立会人として、企業等・森林所有者・森林組合の3者で協定を締結する「東広島市森林づくりパートナー協定」制度を活用し、現在、9者が植樹、下刈り、間伐、歩道整備

などの森林づくりを進めています。



「企業の森」の仕組み  
—東広島市森林づくり  
パートナー協定—

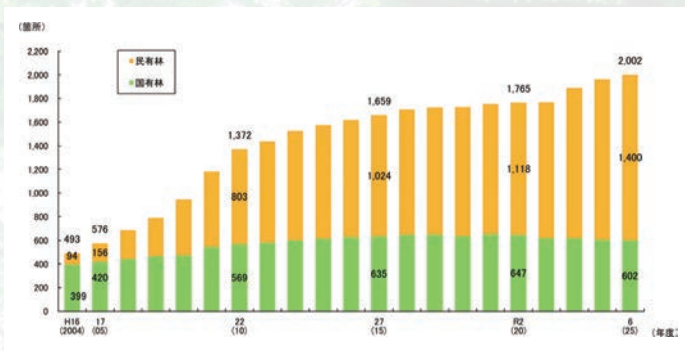
このうち、ANAファシリティアーズ株式会社は、東広島市内の社有林(約133ha)を活用し、自社の社員等による森林づくり活動だけでなく、「企業の森」(5ha)を設け、他企業への活動フィールドの提供も行っています。令和6年8月には「企業の森」提供第1号として「株式会社そごう・西武そごう広島店」と10年間の協定を締結し、同11月には、「そごうの森」(1・0ha)で「ユウウザンの植樹活動」が実施されました。令和7年12月には「企業の森」提供第2号として「土井木工株式会社」と協定を締結し、「DOI Forest」(1・0ha)において、毎年0・1haの森林整備を実施し、伐採した広葉樹を家具用材として活用することで森の循環利用を進めていく取組を開始しました。

## 東広島市内の企業の森一覧

No.	企業の森名 【企業団体(所在地)】	対象地 【土地所有者】	所在面積 (ha)	開始年度	主な活動内容
1	広島セブンの森 【(一財)セブンイレブン記念財団(東京都)】	八本松町吉川 【吉川財産区】	1.5	H25	植栽・下刈・間伐・遊歩道整備
2	広島Nudgeの森 【ナッジ(株)(東京都)】	河内町入野 【入野財産区】	3	R4	植栽・下刈
3	Webastoの森 【ベバスタジャパン(株)(広島県)】	西条町田口 【田口生産森林組合】	5	R5	植栽・下刈
4	ANAファシリティアーズの森林づくり(ANAForest) 【ANAファシリティアーズ(株)(東京都)】	福富町久芳 【ANAファシリティアーズ(株)】	133.8	R5	植栽・下刈・伐採・他企業の支援
5	広島大学の森 【国立大学法人広島大学(広島県)】	東広島市鏡山 【広島大学】	2.49	R5	植栽・下刈
6	かんぽようの森 【(一財)広島県環境保健協会(広島県)】	福富町上竹仁 【竹仁財産区、東広島市】	30.3	R6	森林整備・生き物調査
7	そごうの森 【(株)そごう・西武 そごう広島店(広島県)】	福富町久芳 【ANAファシリティアーズ(株)】	1	R6	植栽・下刈
8	マイクローンの森 【マイクローンモリジャパン(株)(広島県)】	八本松町吉川 【吉川財産区】	1.2	R6	下刈・除伐
9	DOI Forest 【土井木工(株)(広島県)】	福富町久芳 【ANAファシリティアーズ(株)】	1	R7	植栽・下刈・資源利用
9件			450.1ha		

このほか、ANAファシリティアーズ株式会社では、東広島市・マツダ株式会社・株式会社博報堂で設立した「生活デザイン・工学研究所」が行う地域活性化事業

企業による森林づくり活動の実施箇所数の推移





「みらいの里山プロジェクト」の活動

## 企業と森をつなぐ「森づくりコーディネーター」に相談してみませんか？

「みらいの里山プロジェクト」にも社有林の一部を提供しており、同社有林は里山の再生や森での学びや遊びを通じた地域内外の交流を図る場となっています。  
このように、企業が、他企業や地域に自社有林を活用してもらう動きも出てきているところです。

企業等が森林づくり活動を進めていく上での包括的な相談窓口となってくれるのが、「森づくりコーディネーター」です。企業等が森林づくり活動を行う場所の確保から活動方法の指導、活動内容への助言、協働のためのマッチングまで、広範なサポー



トを提供する役割を担っています。

京都府で森づくりコーディネーターとして活動する公益社団法人京都モデルフォレスト協会では、府民参加で森林を守り育てるために、地域の森林と府民・企業等をつなぐパイプ役を担い、活動場所のコーディネーターなどを通じて企業等の森林づくり活動を直接支援しています。これまでに50の企業等の森林づくり活動をマッチングしてきており、現在も29の企業等が、地域や市町村の協力を得ながら森林づくりに取り組んでいます。また、森林の大切さを広く伝える啓発活動や、募金・寄付による森を守る取組、子どもたちの森林づくり体験を通じた人材育成など、幅広い活動を展開しています。

1月29日(木)には、木材会館(東京都江東区)において、「企業と森のマッチングセミナー」を開催予定です。本セミナーでは、自然資本経営や企業の環境貢献活動、



企業等の森林づくりをサポート

サステナビリティに関する動向についてご紹介するとともに、「森づくりコーディネーター」と企業とのマッチングの場の提供等を予定しています。

## おわりに

企業による森林づくり活動は、森林の様々な機能の発揮だけでなく、地域の活性化や自社の経営課題解決、企業価値向上などにもつながりますので、多くの企業等に取組んでいただきたいと考えています。森林づくりをはじめたい企業等のための情報サイト「森ナビ・ネット」では、相談窓口となる「森づくりコーディネーター」や都道府県別の相談窓口、事例報告等を掲載していますので、ぜひご覧ください。(運営事務局：(公社)国土緑化推進機構、特定非営利活動法人森づくりフォーラム)  
次回は、森林関連分野のJークレジットの事例をご紹介します。



▶ <https://www.morinavi.com/>